

平成23年度新潟県支部同窓会総会の開催報告

平成23年6月18日(土)、新潟市のANAクラウンプラザホテル新潟で、新潟県支部同窓会定例総会を開催しました。当日は会員30名の出席があり、本部同窓会から来賓として会長の紫野正雄先生のご臨席をいただきました。

総会に先立ち、故小林宏先生(S28卒)、高野豪夫先生(S32卒)、田村哲三先生(S46短卒)のご冥福を祈り黙禱を献げました。

総会は、岡澤武夫会長(S35卒)の挨拶に始まり、会長を議長として議案が審議され、平成22年度事業報告及び収支決算並びに平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)は、いずれも原案どおり承認されました。



平成23年度は、以前からの懸案事項であった「麻布大学祭への参加」をいよいよ実行する年となり、10月28日～29日に「笹団子」及び「佐渡産コシヒカリ(朱鷺米)」を出店することとし、在学生との交流会も含め、今後事務局を中心に具体的に詰めていくことを承認されました。

総会終了後、紫野同窓会長から「学園の近況」等の講演があり、学内自動販売機の設置により思いがけない収入があること、教育棟等のハード事業はほとんど終了し、5年後に125周年記念事業を計画していること等の紹介がありました。新潟県支部は総会に併せて毎年「新潟県同窓会報」を発行しています。内容は、本部及び支部の活動状況、会員からの寄稿による「職場紹介」「症例報告」などで、今回で第40号となりました。



続いて催された懇親会は、加藤力先生(S33卒)の乾杯で始まり、参加会員の自己紹介と近況報告、酔いが回れば「寮歌」、「記念祭の歌」そして早福昌司先生(S34卒)の「数え歌」の合唱で大いに盛り上がりました。

最後は井之川勝一副会長(S38卒)の一本締めで来年の再会を約束し、宴を終了することができました。なお殆どの会員がそのまま新潟駅繁華街へ繰り出したことは、いうまでもありません。

事務局 小野島(S50卒)